

施策評価シート(平成25年度評価実施)	担当部課名	産業環境部 観光商工課	関連部課名	
基本目標	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】			
施策名	観光			
観光交流立市宣言を踏まえて特色ある観光地づくりを進めるために、海岸線等を活かした特色ある観光コースの整備、農工商などと連携した観光振興、ボランティアガイドなどの観光まちづくりへの市民参加の促進、観光事業者の育成などを進めるとともに、修学旅行やコンベンションなどの誘致、外国人観光客の受入体制の整備、情報発信の強化などの取組を推進します。				
施策が目指す蒲郡市の将来の姿				
<ul style="list-style-type: none"> <li>●海のみち・湯のみちの蒲郡独自の地域資源を活かした特色ある観光地として多くの観光客が訪れています。</li> <li>●市民や地場産業との連携、他の地域との広域的な連携が効果的に進められています。</li> </ul>				

### ◆具体化した施策の取り組み実績

#### 1 観光資源の整備・充実

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
竹島水族館維持管理事業 (入館者数)	202,345人	200,058人	180,000人
オンパクIN蒲郡事業	76プログラム	101プログラム	100プログラム

※1. 観光ビジョン事業費より拠出

#### 2 観光人材育成の充実

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
観光ボランティアガイド運営事業 (ガイド数)	27人	35人	38人
おもてなし教育事業 (コンシェルジュ数)	678人	750人	800人

#### 3 教育旅行・コンベンション・インバウンドなどの誘致活動

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
修学旅行等誘致促進事業補助金事業 (補助利用人数)	552人	- (MICE等助成へ統合)	- (MICE等助成へ統合)
MICE等助成事業 (助成利用人数)	4,631人	3,828人	4,000人

#### 4 観光情報発信の充実

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
観光展開催事業	2,000千円	(オンパクin蒲郡事業へ統合)	(オンパクin蒲郡事業へ統合)
オンパクin蒲郡事業		2,000千円	2,000千円

◆評価指標

指標名	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	将来目標
竹島水族館入館者1人当たりの支出額	目標値		200円	200円	150円
	実績値	159円	141円		平成32年度
オンパクプログラム数	目標値		100	80	100
	実績値	76	101		平成32年度
ボランティアガイド数	目標値		30人	38人	45人
	実績値	24人	35人		平成32年度
蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ数	目標値		750人	800人	800人
	実績値	678人	750人		平成32年度
MICE等助成利用人数	目標値		3,600人	4,000人	5,000人
	実績値	4,631人	3,828人		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
竹島水族館入館者1人当たりの支出額	維持管理費／入館者数
オンパクプログラム数	観光客が蒲郡市内及び周辺地域で体験できるプログラムの数
ボランティアガイド数	蒲郡市ボランティアガイドの会会員数
蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ数	蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ検定合格者数
MICE等助成利用人数	教育旅行を含めた団体客誘致のための宿泊利用助成活用人数

◆指標の分析

水族館については、常に新しいものを提供しないと入館者が増えない状況である。そのため、大きなハード整備が必要だが大きな支出を伴うため、知恵を絞りソフト事業で集客を見込み、少ない経費で集客することを考えている。オンパクプログラムについては、蒲郡市内及び周辺地域で体験できるプログラムを造成し三河地方一帯で、宿泊に伴うオプションツアーを作成していく。

MICE等の利用助成については、蒲郡市内のほとんどの宿泊施設が和室メインの旅館であるため、団体客を誘致する必要があり、企業旅行が少なくなってきた現在、修学旅行や研修旅行といった教育旅行、会議や大会など旅行ではなく宿泊を伴うものであるMICEを狙っていかなくてはならない。

◆今後の方針

**施策の課題**

水族館においては、集客をソフト事業のみで行っていくには限界がある。施設改善は、持ち主である市が行っている状況だが、民間の力を借りることを検討しなければいけない。

温泉だけでは、観光客を誘客できない状況であるため、その周りに魅力あるコンテンツを構築していかなければならない。ただ、それは市主導でなく民間主導で行っていく必要がある。

ボランティアガイドは高齢者が多く、新規入会者が増えないと自然消滅する可能性がある。ボランティアガイド養成講座を呼び水にし、コンシェルジュ合格者からガイドへと導く必要である。

**今後の施策展開**

水族館（公共の施設）に民間の手を入れやすくするようにしたり、指定管理者にも負担いただき施設改善をする形を考えていきたい。

オンパク内で提案されたプログラムのうち、一定期間内だけでなく1年中受付可能なプログラムをピックアップし、市観光協会または旅館で受け付けできるシステムを考えていきたい。

蒲郡市観光ボランティアガイドの会と蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ倶楽部との連携を図っていきたい。

課長評価	構成事業の進捗状況	B:おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B:一部見直しが必要である。
	コメント	蒲郡市観光ビジョンに基づき実施している「観光交流おもてなしコンシェルジュ」事業については、数は年々増加しているがその活用方法について検討する必要がある。

部長評価	施策の進捗状況	B:目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり順調に進行している。
	コメント	これからの観光は広域的な交流人口を増加させる施策が求められており、今まで以上に周辺自治体との連携が重要である。また、蒲郡の観光の推進を担う「蒲郡観光交流おもてなしコンシェルジュ」の活動の充実が不可欠である。外国人観光客誘致については政治的な要素で左右されることがあり、誘致対象国の拡大を検討する必要がある。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合評価	事業の種類別	市長 マニフェスト	実施 計画
2-6	観光商工課 (観光)	225	観光施設維持管理事業	25,384	1,928	0.35	A	ウ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	226	観光施設整備事業	5,979	2,029	0.35	A	ウ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	227	観光道路維持管理事業	2,430	2,029	0.35	A	ウ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	228	竹島水族館維持管理事業	28,236	2,660	0.45	A	ウ	—	○
2-6	観光商工課 (観光)	229	蒲郡まつり事業	30,600	5,071	0.85	A	カ	—	○
2-6	観光商工課 (観光)	230	蒲郡手筒花火まつり事業	2,108	1,409	0.25	B	カ	—	○
2-6	観光商工課 (観光)	231	シティドレッシング事業	6,000	1,409	0.25	B	カ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	232	三河大島海水浴場運営管理事業	9,901	2,141	0.35	B	ウ	—	○
2-6	観光商工課 (観光)	233	蒲郡市観光協会運営補助事業	41,784	3,515	0.55	B	カ	3	×
2-6	観光商工課 (観光)	234	エリカカップレース運営補助事業	850	1,668	0.30	A	カ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	235	観光ビジョン事業	5,300	3,255	0.50	A	カ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	236	海辺の文学記念館管理運営事業	3,863	1,769	0.30	B	カ	—	×
2-6	観光商工課 (観光)	237	入湯税関連補助事業	39,547	1,622	0.25	A	オ	3	×
2-6	観光商工課 (観光)	238	各種観光団体負担補助事業	2,139	890	0.15	A	オ	3	×